

伊勢崎警察署協議会議事録

(令和7年度第4回定例会議)

開催日時		令和8年2月27日(金) 午後3時30分から午後5時までの間	
開催場所		伊勢崎警察署 大会議室	
出席者	委員 (定数15人)	入澤会長 伊藤委員 本多委員 齋藤(裕)委員 小林委員 多賀谷委員 齋藤(宏)委員 水科委員 内田委員 常見委員	計10人
	警察	新井署長 杉浦副署長 吉田警務官 小暮会計官 深井刑事生活安全官 新井交通官 高澤警務課長 狩野留置管理課長 長岡生活安全課長 新島地域課長 福島刑事第一課長 林中刑事第二課長 柳岡警備課長	計13人
	その他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶概要 (1) 署長挨拶 今年度、最後の警察署協議会に参加していただき、感謝申し上げます。 令和6年に伊勢崎警察署管内で発生した3名が亡くなった事故については、本年1月から2月にかけて、前橋地方裁判所で裁判員裁判が行われ、検察の主張が全て認められており、懲役20年の判決が出ている。 警察官は、市民の視点に立った活動が必要なので、皆様の御意見を頂けたら幸いです。 (2) 会長挨拶 今年度、最後になるが、皆様と活発な議論ができればと思う。 警察署の初点検を拝見させていただき、署員がきびきびと動いていて、伊勢崎の治安を守っていただいていることに、安心した。 また、警察署協議会の会長会議に参加し、それぞれの協議会活動の報告がなされた。 例えば、反射材等を配布するなどした交通事故被害防止の推進活動や、地元企業と協力し外国人向けの講習を行うなどの活動を行っている協議会もあった。 伊勢崎警察署の管内には、外国人の居住も多く、外国人の方から意見を伺うことも大事であると実感した。 2 議事 (1) 管内概況説明(説明者 署長等) ア 治安概況説明 イ 刑法犯認知・検挙状況 ウ 重要犯罪認知・検挙状況 エ 窃盗犯認知・検挙状況 オ 重要窃盗犯認知・検挙状況 カ 特殊詐欺認知・検挙状況 キ 少年犯罪検挙人員状況 ク ストーカー・配偶者からの暴力事案対応状況 ケ 児童虐待事案対応状況			

コ 暴力団犯罪検挙人員状況
サ 来日外国人犯罪検挙人員状況
シ 110番通報受理状況
ス 警察安全相談受理状況
セ 警察署別治安状況
ソ 交通人身事故発生状況
タ 交通死亡事故状況

(2) 各課総括・今後の課題

ア 留置管理課 ～県内の留置情勢について～
イ 生活安全課 ～令和7年の総括と今後の課題について～
ウ 地域課 ～業務上の課題等について～
エ 刑事第一課 ～事例紹介～
オ 刑事第二課 ～捜査上の課題について～

(3) 意見、要望等(○～委員、●～署長等)

○ 現在、学校でのいじめの様子が動画で拡散されるなど、世間で騒がれている。

実際、学校では対応しきれないような場合もあるかと思うが、学校でのいじめや暴行について、警察としてどのように学校と連携等しているのか、また、今後どのような関わり合い方を検討しているのかを教示いただきたい。〔質問〕

● 警察における基本的対応については、教育現場における対応を尊重しつつも、犯罪行為がある場合には、被害少年や保護者の意向、学校等の対応状況を踏まえながら、検挙・補導等の必要な措置を講じる。また、少年の生命・身体が脅かされるような重大事案や、これに発展するおそれのある事案では、少年の安全確保を最優先とした措置を講じるとともに、被疑者の検挙等、被害の深刻化防止を念頭に置いた対応を行う。

学校との連携等については、保護対策を実施すればその旨を学校や保護者へ情報共有し、安全確保に必要な対応に関する助言を行う。また、事件に至らない場合や保護対策を実施しないケースでも、保護者等の相談者の同意が得られれば、警察から学校への情報提供を行い、被害の拡大防止を図る。

また、保護対策として110番登録というシステムや非常通報装置があり、110番登録に関しては、事前に電話番号、名前、登録理由等を警察情報システムに登録しておくことで、110番通報をした際に通信指令課で、誰が通報したのかを瞬時に判別できるといったものである。非常通報装置は、非常ボタンを押すことで、自動的に110番に繋がり、自分の位置を警察システムに送信できるというものである。〔回答〕

○ 特殊詐欺や空き巣など地域で特に注意する犯罪について教示いただきたい。〔質問〕

● 特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺の防犯対策としては、面識のない者から電話やSNSで現金を要求されたり、投資等の勧誘があっても、個人情報や預金残高などは絶対に教えないことが重要である。

SNSなどで必ず儲かる等とうたっていたり、相手からお金を要求されるといったことがあれば間違いなく詐欺であり、お金を渡す前に家族などの身近な人や警察に相談することが一番の対策となる。

次に、空き巣の防犯対策としては、鍵がかけられる場所は確実に施錠することが重要である。泥棒の中には、ガラスを割って侵入する者もいれば、無施錠箇所を探して侵入する者もいるため基本的な施錠をすることが重要な防犯対策となる。他にも防犯カメラ、補助鍵、防犯フィルムの設置などをすると更に効果的である。

タイヤ窃盗の防犯対策は、タイヤなどを物置内に保管することや、タイヤ等をチェ

ーンで結んでおくことが挙げられる。人目に触れさせないことや、盗むための時間を掛けさせることで被害防止に繋がってくる。

また、犯罪抑止活動の1つとして、地域の方の挨拶活動や見守り活動などが挙げられるが、これは難しいことではなく、犬の散歩やウォーキングなどの日常生活を送りながら活動をしていただき、不審な者を見つけた際は警察へ連絡していただきたい。

〔回答〕

- 警察のホームページが分かりづらいと感じる。掲載されている情報についても、伊勢崎警察署の欄を確認すると平成23年の情報が掲載されているという状況である。高齢者も大多数がスマホを持っている時代であるから、高齢者でも理解しやすいようなサイトのレイアウトにしたらどうか。〔意見〕

- 県警ホームページの管理に関しては、本部の広報広聴課で行っている。

情報の更新については対応できるが、ホームページレイアウトの改修については、予算が必要となるため、改めて検討していきたい。

御指摘のあった平成23年の駐車監視員のガイドラインについては、情報が重複していることから、削除した。

群馬県警察のホームページや様々なSNSを駆使し、交通事故の発生状況、免許更新に関すること、サイバーセキュリティ対策、特殊詐欺に関すること等、多様な情報発信活動を行っている。

また、ぐんまポリスという防犯アプリが開発され、導入運用されている。県外の警察でも同様のアプリが運用されているが、防犯ブザー、現在地送信機能、パトロール機能を有しており、幅広い方々に利用していただきたい。〔回答〕